

成功するホームページ 失敗するホームページ

成功するホームページのエッセンス

エクスペクト合同会社

“失敗を共有すれば、後から来るものは失敗しない”

“失敗を共有しなければ、あとから来るものは同じ失敗を繰り返す。”

-Antonio Gonzalez

(1865-1922)

なぜ失敗するのか？

- ターゲットを絞れていない
- 目的を明確にできていない
- 最初から完成形を作ろうとしている

ターゲットを絞れていない

悪い定型的な例

「ターゲットは、20代から50代の男女」

もし、仮にそうだとしたとしてもホームページに来て欲しい人を絞り込まないと誰にも刺さらないぼんやりとしたホームページになってしまいます。

なぜ、ターゲットを絞らなければならないのか？

- デザインを左右する
- 刺さる文言が変わる
- ネットショップなら決済手段に違いがある

たとえば、20代女性に美容に関する商品を提案する場合、金髪の外国人女性をモデルに使うと効果が高いと言われていきます。

逆に40代女性であれば、同世代のきれいな日本人モデルの方が親近感があり、それでいて若さを保っている秘訣がその商品にあるのではないかと思われ、効果が高いそうです。決済方法も若い人がターゲットであれば、クレジットカードより、コンビニ決済が必要とされます。

これはほんの一例ですが、ターゲットを絞ることでやるべきことがまったく違うという訳です。

目的を明確にできていない

目的は何か？

- お問い合わせを増やしたい
- 名刺代わりに持ちたい
- 優秀な人材を採用したい
- 商品を買って欲しい
- 知ってもらいたい

目的にあわせた予算、
目的にあわせた導線にすることで、
より高い効果が見込まれます。

最初から完成形を作ろうとしている

ホームページを持ちたい。そんな時にみなさんが思うのは完璧なホームページです。

しかし、最初から完璧なホームページを作るのは無理があります。ホームページは運用してはじめて問題点が見つかり、改善することで完成形へと近づけていくものです。

ゴールはホームページを持つことではありません。
ホームページを運用するその先にゴールがあります。

成功する秘訣

ツール選び

ご自身で修正可能なツールでホームページを作りましょう。
なぜなら、すぐに修正することができ、すぐに結果を確認できるからです。

- Html：高度な知識が必要(不向き)
- Wix：コンシューマー向けのサービス(不向き)
- Wordpress：比較的簡単に修正が可能（おススメ）

適正な予算

予算が沢山ある場合は、その予算の配分を考えます。
予算が少ない場合は、その予算でできることを考えます。
また、運用後の予算も考える必要があります。

- 簡易的なホームページ：10万円～（最低料金の目安）
- 写真撮影、写真やイラストなどの購入
- 広告運用、コンテンツライティングなど完成後の予算

最初から大きな予算は必要ありません。

制作スケジュール

一般的な制作会社の制作期間は3～6か月です。これでは作る前と出来てからではトレンドが変わったり、当初の目的ではない別の目的がでてきたり、世の中の情勢が変わっていたり・・・します。

その原因は、制作手法にあります。デザインの確定に時間がかかり、更にそのあとにコーディングという作業が発生するからです。

当社はデザインとコーディングを同時に進めることで、最短2週間で完成させます。

目的にあわせたデザイン

カッコいいホームページ。動きがあって、きれいな写真が
あって、動画が流れる . . .

でも、それって本当に必要でしょうか？

カッコいいホームページは目立つかもしれませんが。より沢山の
の人に見てもらえるかもしれませんが。でも、成果を出すかど
うかは、デザインで決まる訳ではありません。

デザイナーさんがデザインの参考に見ているだけかもしれま
せん。

ターゲットや目的にあわせたデザインにする必要があります。

ホームページを持つための予備知識と予算

ドメイン：URLの一部で住所のようなもの（例：google.com）。年間2,000円程度。おススメは「.jp」です。まず最初に準備する必要があります。

サーバー：おススメのサーバーは「ConoHa WING (<https://www.conoha.jp/wing>)」です。月額1200円。おススメポイントはバックアップ機能と高速サーバーです。

ワードプレス：ワードプレスは無料で使えるCMS（システム）です。世界の約30%のホームページがこのシステムで作られています。

htmlとphp：今までホームページを表示させるプログラミング言語はhtmlでしたが、ワードプレスはphpを使います。その他にCSSやJavaScriptなどのプログラミング言語を駆使して作成するのが一般的です。

プラグイン：ワードプレスで使われる追加機能。たとえば、お問い合わせフォームなどプラグインで簡単に機能追加できます。プラグインには有料のものもありますが、無料のものでも高性能なものは沢山あります。

SEO：サーチ・エンジン・オプティマイズ。検索結果で上位に表示させる方法を指します。主にコンテンツマーケティングと言われる内部施策と別のホームページからリンクを貼る外部施策があります。

アナリティクス：Googleが提供する解析ツール。どのような人が、いつ、どこから、どのような端末で、どこを見ているのかなど、詳細に解析してくれます。なお、個人を特定できるものではありません。

SSL：URLがhttp://とhttps://との違いで、https（SSL）は暗号化され安全に閲覧できます。SSL化されていない場合は近い将来、見ることができなくなると言われています。SSLは無料のものもあります。https化とも言います。

サイト：ホームページとは最初に表示されるという意味でHOMEを指す場合もあります。それに対してサイトは、ホームページ全体を指します。ほぼ同義だと思って良いと思います。

IE：インターネット・エクスプローラ。未だに官公庁など古いパソコンでは使われていますが、サポート終了に伴い、ホームページの表示に一部対応していません。制作会社もIEには非対応がほとんどです。

レスポンシブ：スマートフォンやタブレットに最適な表示にすることを指します。最近ではスマートフォンからのアクセスが大半を占めるので、必須になります。ただし、iPhoneのバージョンによって画面サイズが異なり、さらにAndroidやGoogle、BlackBerryなど全ての機種で最適な表示にすることはできないのが現状です。

モニター：モニターサイズは環境により異なり、ブラウザの設定も人それぞれで、表示のされ方は異なり、全員が全員同じように表示されている訳ではありません。また、モニター上に表示される色もフルライトカット機能やフィルターなどで必ずしも同じではありません。

Chrome：Googleが無料で配布するホームページ閲覧ソフト（ブラウザ）。シェアを拡大しており、パソコン環境ではChromeを重要視しています。クロームと読みます。

最後に

最後までご覧いただき、誠にありがとうございました。

エクスペクト合同会社

140-0001 東京都品川区北品川1-9-7

050 6871 2507

info@expecto.jp

<https://expecto.jp>

複製、転用、再配布、ご遠慮ください